

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	スパークスタジオ県央		
○保護者評価実施期間	令和8年1月31日		～ 令和8年2月14日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	35	(回答者数) 20
○従業者評価実施期間	令和8年1月31日		～ 令和8年2月14日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年3月27日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子どもの発達状況に応じたきめ細かい個別支援及び小集団での支援	・ご利用者様に応じて、個別療育と小集団療育のどちらがよいか保護者の方と相談し個別支援計画を作成している。	
2	保護者支援	・保護者様に療育に参加して頂いたり様子をお伝えしながら、家庭でも遊びを通して感情の発達を促せるようにしている。	・保護者様が安心して気軽に話せる場所になるよう心掛ける。
3	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会を確保	・スパーク協会によるスキルアップ研修(実践)を年1回受講している。また、年間通してオンラインでの基礎項目+6項目の研修を受講し資質向上に努めている。	・日々の療育内容について振り返りの時間を確保し資質向上できる環境を整えていく。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域に開かれた事業運営を図っているか。	・地域住民を招待するような行事ができていない。	・地域の人に自事業所を知ってもらう為に行事を検討していきたい。
2	安全計画に基づく研修や訓練。	・安全計画の見直しを行い、研修や訓練を行う必要がある。	
3	業務継続計画(BCP)に基づく定期的な訓練。	・様々な状況での訓練が不足している。	・様々なシーンを想定し訓練を重ね、動きの修正をしていく。